

- ②浜甲子園駐車場周辺は住宅地です。早朝から引率者や乗務員が大声を出したりハンドマイクやメガホンを使っての連絡・伝達、笛によるバスの誘導等は慎んで下さい。
- ③入場券や弁当、応援用具等の配布は、必ずバスの中で行って下さい。
- ④浜甲子園駐車場から球場までの往復道中にトイレはありません。トイレは必ず浜甲子園駐車場か球場敷地内に設置してあるものを使用するようご指導下さい。
- ⑤球場へ歩く際は、横に大きく広がらず他の通行者（車・自転車・歩行者）の迷惑にならないよう特段の注意をお願いします。また、ゴミの不法投棄（ポイ捨て）は厳禁です。ゴミは持ち帰るか所定のゴミ箱にお捨て下さい。
- ⑥西宮市では、歩きタバコ禁止条例が施行されています。喫煙者へ徹底下さい。
- ⑦バスの出庫時刻は、「試合終了1時間後」となっています。その10分前には乗客全員が浜甲子園駐車場に集合するよう誘導下さい。

球場内の応援

球場内への持込み用具等について

1. 通常のプラスバンドで使用する楽器の持込み・使用は認めます。

2. 以下のものは持込みを禁止します。

①鉦（かね）・笛・和太鼓などプラスバンド以外の鳴り物

球場周辺への騒音公害になるため禁止としています。

ただし、プラスバンド用の太鼓を応援団リーダーが使う事は問題ありません。

また、メガホン程度の鳴り物を応援に使用することは認めます。

②音響装置

音響装置も球場周辺への騒音公害になるため禁止としています。

③紙テープ・紙吹雪・ゴム風船など

スタンドにゴミとなって残る可能性の高い物は持ち込まないようお願いします。

④大きな飾り物（等身大以上のもの）・着ぐるみ・垂れ幕・ノボリ（桃太郎旗）・マスクなどの被り物。観戦の妨げとなる可能性が高いためです。

⑤出場選手個人名や宣伝とみなされる企業名、贈主名、商品名入り等の用具

応援団が使用するパネルや指示板以外で宣伝とみなされるパネルやボードなどは禁止としますので一般応援の方々への徹底と指示をお願いします。万が一、持込まれても掲示禁止とさせていただくことがあります。



⑥地元での催物・特産品などPRに関する物品

しゃもじ・鳴子・竹・杉などの地元名産品を応援用具として使用する場合は、事前に主催者に申告してご相談下さい。事前申告がない場合、当日使用をお断りすることがあります。

⑦光を反射するなど、グラウンドでのプレイに支障をきたす可能性があるもの

3. 応援団用に配布するものがある場合

球場へ到着するまでにバスの中で行って下さい。球場の外周並びにスタンド内でのメガホン等、応援用具の配布及び回収は人が殺到することなどにより思わぬ事故・トラブルの元になりますので原則禁止としています。やむなく球場内で配布せざるを得ない場合は、必ず事前に大会本部へご相談下さい。

4. 横断幕について

横断幕の、大きさは1.2メートル×16メートル以内で認めています。(複数枚掲示する場合も16メートル以内を厳守)アルプススタンド外野寄りの中段から上のフェンス(「阪神甲子園球場案内図」参照)に掲示して下さい。指定場所以外での横断幕の使用は観戦の妨げとなったりするため、一切認めていません。



5. 応援団旗と校旗を持つ旗手について

アルプス席最上段の指定場所でのみ掲揚を許可しています。応援団旗は1旗のみとして下さい。剣先がついているものについては、周囲の人に十分注意して掲揚して下さい。また、強風や落雷などの危険が予想される場合、球場係員の指示に従って下さい。

6. 応援団が使用するパネル・指示板などについて

応援歌のボードやパネルなどは常識的な範囲の大きさ(最大で150センチ×100センチ程度)であれば掲げる事は問題ありません。ただし、観客の観戦の妨げにならないように掲げる時間は必要最小限にして下さい。場所については、スタンド下段のみとなっています。掲示に関しては、主催者・球場係員の指示に従って下さい。

7. 応援リーダーなどの服装について

部活動の応援にふさわしいものにご協力下さい。チアリーダーを含め派手な祭り装束やハッピ姿は避けてください。各方面からの友情応援などを受ける場合も趣旨をご理解の上、徹底するようお願いします。

8. ハンドマイク(拡声器)の持ち込みと使用について

ハンドマイクは、試合開始前と試合終了後に限り、生徒や学校応援者に注意事項を伝達するためだけに2台までの使用を認めます。試合中の応援では絶対に使用しないでください。

9. 応援用具の搬出入について

応援用具等の搬出入時に台車を使用することは認めますが、球場内には傾斜や段差があるため、一人での操作は大変危険です。必ず2人(前後操作)でご使用下さい。

おもに球場入り口付近に集合しておいて下さい。なお、入場の際の入場券は必ず1枚ずつ持たせるように指示をお願いします。

応援の注意事項

1. アルプス席が学校の応援席となります

当該校に関する応援は、すべて学校応援団と同様の扱いを受けますので、教育的観点から見た高校野球の応援ルールをご理解の上、後援会・同窓会、OB会関係者等にも徹底して下さい。

2. 試合中のファウルボールには十分注意して下さい

スタンドで応援する野球部員は、グラブを持参して応援団責任者・球場関係者の指示に従い、試合中の自校応援団(特にプラスバンド部員)の飛球事故防止に努めて下さい。大会本部でも、貸し出し用グラブは準備していますので必要な場合は試合前の応援団責任者打ち合わせ時に申し出て下さい。

3. マナーを守った節度ある応援を心がけて下さい

相手校の投手が投球動作に入ったときの声援など、相手校の不利を招くような応援は慎んで下さい。守備中において自校のプラスバンド演奏での応援は禁止ですが、試合の流れを見ながら拍手や声で選手を励ます際にテンポを合わせるために太鼓を使用することは認めます。

また、座席(イス)の上に立っての応援及び観戦はしないで下さい。

4. アルプス席は応援席であるとともに一般観客席でもあります

アルプス席券は、一般の来場者にも販売しています。そのため、前試合が終了した後、観客全てが入れ替えの対象という訳ではありません。応援団が中央部分を広く取った為に、座れない観客から苦情が出ることもあります。リーダーやチアリーダーが必要以上に広く場所をとることのないように指導願います。また、一般の方への「席の移動のお願い」を生徒に対応させたことにより、トラブルになることが散見されますので、なるべく応援団責任者もしくは学校関係者で対応して下さい。対応しかねる場合は、大会本部またはアルプス席の球場係員にご相談下さい。



下段通路および階段は応援に使用すると共に一般の通路でもあります。通行する方の邪魔にならないように十分気をつけてください。応援団のリーダーが指揮を執ることは問題ありません。



5. チアリーダーの配置について

チアリーダーは縦通路での応援を基準として下さい。下段通路にてチアリーダーが曲にあわせてのダンス・演技は禁止します。

配置の関係で中段通路にて演技・ダンスをすることがないようにして下さい。

また、盗撮被害や痴漢行為などのトラブルを防ぐため、チアリーダーの周囲などには学校、応援団関係者が着席し常に自己防衛に努めて下さい。

ここ数年、キッズチアなど子供の友情応援を取り入れる学校がありますが、事前に事務局に問い合わせの上、別に責任者を定めて事故がないように努めて下さい。



6. プラスバンドに関して

①楽器搬送用の応援団バス（原則として2台）は、国道43号高架下（5号スパン＝「大会中の球場前 国道43号高架下 案内図」参照）で楽器の積み降ろしができ、搬送の団員も同乗できます。このバス（トラック）は一旦、浜甲子園駐車場に来場し、駐車場の警備担当者に楽器搬送用バスであることを申し出て指示に従って5号スパンにお越し下さい。くれぐれも、5号スパンに直行しないようご指導下さい。 トラックなどで運送する場合、フロント部など見やすいところに学校名を明記して下さい。いずれも「専用駐車場利用証」（2月23日開催の「応援説明会」で配布）が必要です。

②楽器収納ケースは、できるだけ楽器搬送用バスに残して下さい。応援席のスペースは限られています。

③球場周辺での応援団プラスバンドの練習や演奏行進は厳禁です。

④アルプス席の座席配置は以下の通りです（「アルプス席 座席表」参照）。必ず指定の場所でお願いします。

Aブロックの座席数は168座席（1・3塁側とも）あります。プラスバンドの編成上、Aブロックだけで足りる場合、Bブロック（1塁側…103席、3塁側…96席）については自校プラスバンド部員以外の応援にも利用可能です。

入退場について

1. スタンドへの入退場は大変混雑します。危険防止のためにも球場係員の指示を必ず守って下さい。学生応援団の入場は、

1塁側のチームは、1号門と24号門の間、

3塁側のチームは、14号門と15号門の間

にある入場口（アルプスと外野の境界通路）となります。（「応援団待機場所」参照）

第1試合の応援団は開門と同時に入場できますが、第2試合以降の応援団については前試合の7回表くらいから（前試合の場内の状況により試合終了後に入場となる場合もあります）球場係員の指示により、プラスバンド、応援リーダー、チアリーダー、一般学生の順に入場となります。前試合の5回終了くらいまでには入場口付近に集合しておいて下さい。なお、入場の際の入場券は必ず1人1枚ずつ持たせるように指示をお願いします。

2試合目以降の応援団入れ替え時から試合開始までのグラウンドスケジュールは、おおよそ次のようになります

- ①前試合終了5分後 後攻チーム・ノック(7分間)
- ② ク 12分後 先攻チーム・ノック(7分間)
- ③ ク 19分後 グラウンド整備、選手アルプス前あいさつ
- ④ ク 30分後 試合開始。

2. 応援は、入れ替えが完了するまで開始しないで下さい。

たとえば、プラスバンドが席の配置に着いたからといって楽曲の演奏を開始してはいけません。ただし、楽器のチューニングなどの音出し(調整)は構いません。入れ替えの完了は学校側が手配した応援参加者(生徒を含む)及び一般で来場される方の席が落ち着いた時点となります。完了の目安としまして(その時の入れ替え入退場者数にもよりますが)通常は両校ノック終了あたり(前試合終了後から約20分)くらいになります。

3. エール交換について

ブレイボールがかかり、すでに試合が始まっている中で応援団が校歌・エールを行うケースが見受けられます。タイムスケジュールの表で示したようノック終了後に5分~10分程度のグラウンド整備がありますのでその時間を有効に活用して下さい。エール交換は各校でやり方に多少の相違がありますので、詳細については応援団責任者打ち合わせ時などに両校同士で話し合いあらかじめ決めておいて下さい。

4. 各校の初戦(第6日・第1試合まで)では、2回表裏の攻撃が始まる前にそれぞれの学校の校歌が流れます。

5. 試合終了後は、次試合の応援団に速やかに席をお譲り下さい。勝利校の校歌斎唱後のエール交換は行わないで下さい。

6. 応援用具・横断幕などをそのまま放置していくことがないようにして下さい。使用した応援用具などは必ず応援団責任者が責任をもって撤収するとともに、ゴミは持ち帰るようにご協力下さい。場内や、球場周辺で弁当箱や空き缶などのゴミは絶対に捨てないで下さい。また忘れ物がないように確認を十分にして下さい。

7. 学校は応援団について出発から帰校まで全責任を持ち、トラブル、事故がないよう十分指導して下さい。

写真撮影について

1. スタンドでは三脚の使用が禁止されています。また、撮影のためにみだりに座席を移動することや、通路や危険な場所、グラウンド内で撮影することは禁止されています。万一事故があっても責任は負いません。

2. 新聞、テレビなどの報道カメラマンは取材協定に従って取材をしています。撮影の邪魔にならないよう、ご協力下さい。

3. 球場では営業のための撮影は禁止しています。卒業アルバム用や学校での資料保存用として写真撮影を業者などに委託する場合は、校長から所定の様式「VTR・写真撮影等撮影許可願」(出場校の手引き巻末[様式10])で事前に日本高校野球連盟に申請して下さい。